2020 年 2 月 29 日

卒業者へのメッセージ

こんにちは。校長の田原です。

皆さん、卒業おめでとうございます。皆さんが、本校での３年間の学びを立派にやり遂げたことを、心から祝福いたします。

皆さんの卒業をお祝いする大切な行事を、今日、このような形で行うこととしたのは、とても残念です。全国的な広がりを見せている新型コロナウイルス感染を可能な限り食い止めたいという理由です。そのために、地元のＪリーグのファジアーノも試合を延期しました。岡山大学も卒業式を全面的に中止します。

皆さんは、例年のように盛大な卒業式でないことを、たいへん残念に感じていると思います。それは、私たち教職員も同じです。

でも、皆さん、教室を見渡してください。事情が急に変わり、限られた時間と空間の中でしたが、担任の先生たちは、皆さんの門出を祝おうと努力して準備してくださっています。これでわかるように、どんな状況に置かれても、その状況を受け止め、道を切り開いていくのは、実は、あなたたち自身にかかっています。あなたのこれからの人生を作っていくのは、あなたの心と判断なのです。

社会に目を向けてみましょう。新型コロナウイルスで観光客が激減して、ホテルや飲食店などの観光業が困っています。社会のグローバル化が進み、外国からの観光客など、人の行き来も増えたため、新たな感染症もグローバルに広がってしまいました。それも長引きそうです。今まで経験したことのない状況です。単純な解決策や、万能な特効薬があるとは思えません。私たちはどうすればよいのでしょうか。

皆さんは４月から大学生になったり、社会人になったりするわけです。いろいろな立場の人と話をする機会が増えると思います。まず、人の言うことを落ち着いて聞いてください。そしてその人の言うことを鵜呑みにせず、立ち止まって考えてください。疑問な点があったら質問してください。対話が必要です。同じ考えの人とばかりかたまってしまわないでください。多様な人と交わり、話し合い、共に生きていく、そういう社会をあなたたちが作ってください。そういう社会であれば、新型コロナウイルスの問題にも十分対応できます。

最後に、皆さんは４月から、この学校を離れ、別々の道に進むわけですが、クラスメートと過ごした３年間を思い出してください。楽しかったこと、苦しかったこと、いろいろな想い出があると思います。人生で大切なのは人と過ごす時間です。その時間を大切にし、人生をたくましく生きて行ってください。そして機会があったら、この学校にも立ち寄ってください。私たちはいつもここで待っています。最後に、もう一度、おめでとう！